



“明日のビジョンと今日のめし”とは、責任政党・自由民主党の一員として日本がこれから進むべき道を示す責任と、皆さんとの出会いの中で感じた政治課題を、これからの活動の中で生かしていきたいという、さいとう健のオリジナルメッセージです。

復し経済が落ち着くまで、政治は休戦。与党と野党が協力して、次々と予算や法律を国会で通していくことはできないのでしょうか。それこそが政治の存在意義だと、**さいとう健**には思えるのです。そして、無事経済が落ち着いてきたら、また大いにやりあえばいい。

定額給付金を除いては、中小企業対策や雇用対策の中身を見ても、与党と野党の対策はそれほど大きな相違のあるものではありません。その気になれば、すぐにも溝は埋まるはず。与党と野党が協力してとんど

ん国会を通していくとアナウンスするだけでも、株価にいい影響があるのではないでしょう。

天下国家のために、国民の皆さんの生活を守るために、忍び難きを忍ぶような、大きな政治をすべきです。



子ども達と芋ほりに挑戦!
(11月11日・野田にて)

今年も、必ず解散総選挙のある年です。政党と政治家の真価が問われる年です。さいとう健は、浪人中の身の上ではありますが、



松戸市議の皆さんと街頭活動
(12月24日・馬橋駅付近にて)

経済対策を党利党略のネタとして、与党も野党も相変わらず官僚に振り回されている政治の姿を横目で睨みながら、日本の政治の実情を憂えざるを得ません。

今、日本は、数十年に一度の転換期にあると、**さいとう健**は確信しております。人口が減り、高齢化が進み、アジア等のライバル諸国は台頭し、財政は火の車。新しい国に生まれ変わる位の転換を遂げない限り、この国の将来は危うい。

これまで、右肩上がりの人口・経済の下では、政治は、増えた果実



デフ(聴覚障害者)会のクリスマスに参加

をどう分配するかで力が発揮されてきました。言わば、分け前を決めるボスの役割を果たしてきました。小沢一郎氏に代表される先輩達は。

これからは、将来どうなるかをきちんと見据え、逆算して今何をすべきかを導き出し、苦しくてもそれを実行してゆく、つまり、真のリーダーの役割を政治が果たしていかなばならないんです。



後援会ゴルフ也大盛況(野田にて)

今や、過去から決別した新しい政治が必要なんです。自民党も民主党も。本当にこの国を思い、地域のことを思い、そして、国民の皆さんの生活を力強く守れる力量のある政治。さいとう健は、新しい、真に力量のある政治を目指して、今年も、皆さんとともに前進を続けていくことを、初日の出に誓いました。

平成二十一年一月二日

ホームページをクリック

さいとう 健 メールマガジン配信中! ※ホームページからご登録できます。

さいとう 健

検索

<http://www.saito-ken.jp>